

生物多様性情報プロジェクトと生物名辞書の構築

神保宇嗣・伊藤元己（東大・院・総合文化・広域システム）

本講演では、生物名のデータベース化および国内外の関連プロジェクトの概要について紹介する。

地球上には膨大な数の生物が存在するが、我々人類は各生物を類型化し命名することで自然界を認識してきた。生物学においては、生物は分類学的な「種」ごとに命名されており、これが生物名である。

生物名は、学名 **scientific name** と俗名 **vernacular name** に大別される。学名は、国際的な命名規約に従って定められる世界共通の標準的な生物名である。一方、俗名は学名以外の生物名全てを指し、日本においては、多くの種に日本語の俗名、すなわち和名がつけられている。多くの場合、各種には固有の和名、すなわち標準和名がつけられていて、国内では生物名として学名よりもはるかに幅広く用いられている。

生物に関するどのような情報も、対象となる生物名が無ければその価値はほとんど無くなってしまう。そのため、生物名は生物学全般において最も基礎的かつ必要不可欠な情報と言える。しかしながら、そのグループの専門家以外の人々が正しい生物名を知ることは困難である場合が多い。この問題を解決するために、あらゆる生物名を集積したデータベースを作成し、情報を共有する必要がある。

このような背景から、現在、あらゆる生物名の収集を目的とした世界的プロジェクトがいくつも進行しており、世界規模生物多様性情報機構 (GBIF) では、生物名の電子カタログ化 (ECAT) がその大目標の一つとして掲げられている。また、Species2000¹ や Integrated Taxonomic Information System (IT IS)² が種名情報の収集を進めている。さらに、植物の学名は International Plant Names Index (IPNI)³ によって網羅されており、動物については動物命名法国際審議会 (ICZN) が動物学名辞書と新種登録システム Zoobank⁴ を準備している。

日本では、GBIF 日本ノードの活動の一環として、日本産生物の学名と和名を網羅した生物名辞書の構築がシステム・コンテンツ両面で進められている。システム面では、学名・和名を保存するデータベースの構築、各種に関する分類情報の検索機能・表計算ファイルへの追加機能・ウェブサービスによる検索機能の提供を目指している。さらに、今後ナショナルバイオリソースプロジェクトのもとで構築が準備されている種情報データベースの情報基盤としても利用され、将来は学名をキーワードとして各種の様々な生物多様性情報を今よりも遙かに容易に得られるようになる。また、コンテンツ面では、各分類群につい

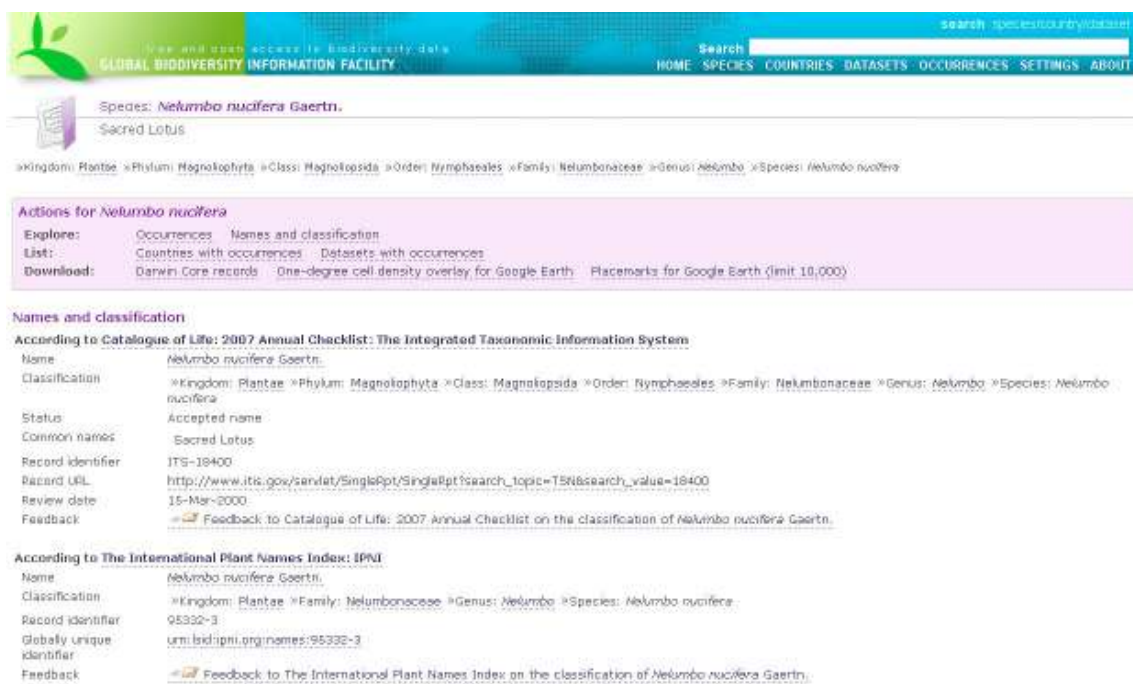
て既存の目録を基に暫定的なリストを作成中であり、分類学者や関連学会の協力を受つつ新たな目録の完成とその品質向上を進めて行く予定である。

¹<http://www.sp2000.org/>

²<http://www.itis.gov/>

³<http://www.ipni.org/>

⁴<http://www.zoobank.org/>



GLOBAL BIODIVERSITY INFORMATION FACILITY

Search:

HOME SPECIES COUNTRIES DATASETS OCCURRENCES SETTINGS ABOUT

Species: *Nelumbo nucifera* Gaertn.
Sacred Lotus

»Kingdom: Plantae »Phylum: Magnoliophyta »Class: Magnoliopsida »Order: Nymphaeales »Family: Nelumbonaceae »Genus: Nelumbo »Species: Nelumbo nucifera

Actions for *Nelumbo nucifera*

Explore: Occurrences Names and classification
List: Countries with occurrences Datasets with occurrences
Download: Darwin Core records One-degree cell density overlay for Google Earth Placemarks for Google Earth (limit 10,000)

Names and classification

According to **Catalogue of Life: 2007 Annual Checklist: The Integrated Taxonomic Information System**

Name	<i>Nelumbo nucifera</i> Gaertn.
Classification	»Kingdom: Plantae »Phylum: Magnoliophyta »Class: Magnoliopsida »Order: Nymphaeales »Family: Nelumbonaceae »Genus: Nelumbo »Species: Nelumbo nucifera
Status	Accepted name
Common names	Sacred Lotus
Record identifier	ITS-18400
Record URL	http://www.itis.gov/servlet/SingleRpt/SingleRpt?search_topic=TSN&search_value=18400
Review date	15-Mar-2000
Feedback	Feedback to Catalogue of Life: 2007 Annual Checklist on the classification of <i>Nelumbo nucifera</i> Gaertn.

According to **The International Plant Names Index: IPNI**

Name	<i>Nelumbo nucifera</i> Gaertn.
Classification	»Kingdom: Plantae »Family: Nelumbonaceae »Genus: Nelumbo »Species: Nelumbo nucifera
Record identifier	95332-3
Globally unique identifier	urn:lsid:ipni.org/names:95332-3
Feedback	Feedback to The International Plant Names Index on the classification of <i>Nelumbo nucifera</i> Gaertn.

図1 GBIF 新データポータルのも名ページ



図2 Catalogue of Life のウェブサイト

<i>Graphium abasa albifolium</i> (Wilemski, 1903)	ミカトアゲハ 本土・奄美亜種			詳細情報
<i>Graphium abasa rufivitta</i> (Fruhstorfer, 1908)	ミカトアゲハ 沖縄・八重山亜種			詳細情報
<i>Graphium abasa japonicum</i> (Fruhstorfer, 1903)	アオスジアゲハ			詳細情報
<i>Graphium japonicum</i> Leach, 1889	ギフチョウ			詳細情報
<i>Graphium japonicum impecta</i> Shoji, 1913	ヒメギフチョウ 本州亜種			詳細情報
<i>Graphium japonicum ussuriense</i> Rothschald, 1918	ヒメギフチョウ 北海道亜種			詳細情報

図3 画像入りの種名リスト (鱗翅類標本画像データベース)



GBIF-J

Biodiversity Data Portal

生物多様性情報総合ポータル

ホームページ 検索 データベース ツール GBIF Japanについて お問い合わせ
Japanese / English

名前と記載

画像、音源、動画

分布

標本

分類情報

保護状況

遺伝子情報

Nelumbo nucifera Gaertn.

ハス 蓮 *lotus*

学名

学名	Nelumbo nucifera Gaertn.
ランク	種
ステータス	正式名

通俗名

和名	ハス・蓮
----	------

記載

Wikipedia
 地中の地下茎から茎を伸ばし水面に葉を出す。草高は約1m。茎に通気のための穴が通っている。水面より高く出る葉もある(スイレン)にはない。葉は円形で葉柄が中央につき、撥水性があって水玉ができる(ロータス効果)。花期は7~8月で白またはピンク色の花を咲かせる。

分布

Wikipedia
 かつて日本では北海道南部から九州北部まで広く分布し、海外でもロシア極東(アムール川・ウスリー川流域)、朝鮮半島、台湾、中国(北は吉林省、南は海南島、西は甘粛省まで)と東アジアの広い範囲にわたって生息していた。



GBIF303 image courtesy
Biodiversity Heritage Library





図4 種情報ウェブサイトのサンプルページ